

産業利用できるHPCIのスパコン



産業利用できる計算資源をアーキテクチャとともに示します。※赤字は2024年度からの変更点 (2024年4月～)

構成機関	計算機名	アーキテクチャ	定期	随時:無償	随時:有償
理化学研究所	「富岳」	A	○	○	○
北海道大学	Grand Chariot	8	○	○	
	Polaire	P			
東北大学	AOBA-S	V	○	○	○
	AOBA-A	V			
	AOBA-B	8			
筑波大学	Cygnus	G	○	○	
	Pegasus	G			
JCAHPC 東京大学	Wisteria/BDEC-01 (Odyssey)	A	○	○	
東京大学	Wisteria/BDEC-01 (Aquarius)	G	○	○	
東京工業大学	TSUBAME4.0	G	○	○	

※ 産業技術総合研究所 ABCI 2.0 G は独自ルールで共通運用されています。

構成機関	計算機名	アーキテクチャ	定期	随時:無償	随時:有償
名古屋大学	「不老」Type I	A	○	○	
	「不老」Type II	G			
京都大学	Camphor3	8	○	○	
大阪大学	SQUID 汎用CPU	8	○	○	○
	SQUID GPU	G			
	SQUID ベクトル	V			
九州大学 (2024/10～)	New 玄海 ノードグループA	8	○	○	
	New 玄海 ノードグループB	G			
海洋研究 開発機構	ES4 VE搭載ノード	V	○	○	○
	ES4 CPUノード	8			
統計数理 研究所	データ同化 スーパーコンピュータシステム	8	○	○	
理化学研究所 情報統合本部	New スーパーコンピュータ HOKUSAI BigWaterfall2	8	○		

詳しくは… https://www.hpci-office.jp/using_hpci/hardware_software_resource/2024

CPUのアーキテクチャ

- A Arm ※「富岳」と同じCPU
- 8 x86(Intel、AMD)
- P Xeon Phi
- G x86 + GPU
- V x86+ベクトルエンジン(VE)

計算資源毎の募集する課題の概要

	「富岳」共用計算資源	HPCI共用計算資源
定期	A期(4月から1年)、B期(10月から1年)でそれぞれ11、5月の月初頃に申請	A期(4月から1年)のみで11月の月初頃に申請
随時:無償	機動的課題(審査は年4回(2、5、8、11月の月末)) 試行課題	試行課題
随時:有償	有償課題、試行有償課題	有償課題

【参考】HPCIとは…

High Performance Computing Infrastructure

(革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ)の略

国内の大学や研究機関の最先端のスパコンやストレージを高速ネットワーク SINET6 で接続し 一体的な利用を可能し 産業界や学術界の方に広く提供

HPCI共用計算資源

14機関 (2024年度～)

Arm(「富岳」と同じ)、x86、GPU、ベクトルで多様なニーズに応えます

第二階層や単にHPCIと呼ばれることもある

産業技術総合研究所 ABCI 2.0

北海道大学 Grand Chariot / Polaire

「富岳」共用計算資源



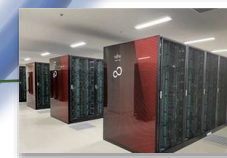
理化学研究所 「富岳」



東北大学 AOBA- S / A / B



筑波大学 Cygnus / Pegasus



最先端共同HPC基盤施設 (JCAHPC)・東京大学 Wisteria/BDEC-01 (Odyssey)

最新の Xeon CPU Max 9480を搭載



東京大学 Wisteria/ BDEC-01 (Aquarius)

New
Coming Soon

九州大学 玄海 ノードグループ A / B (2024/10～)

最新の H100を搭載

New
Coming Soon



理化学研究所 HOKUSAI BigWaterfall2 (2024/ 4～)



東京大学 共用ストレージ東拠点



統計数理研究所 データ同化スーパーコンピュータ



京都大学 Camphor3

最新の Xeon CPU Max 9480を搭載



大阪大学 SQUID



名古屋大学 「不老」 Type I / II



理化学研究所 共用ストレージ西拠点



海洋研究開発機構 地球シミュレータ (ES4)

東京工業大学 TSUBAME4.0 (2024/ 4～)